

**アートラボコドモブロス 児童発達支援自己評価表**  
2023年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	0	0	・セッション内容に応じて部屋を考えるなど配慮 ・混みすぎる時間帯がないようご予約の時点で調整している
	②	職員の配置数は適切であるか	11	0	0	・生徒さんが新しいスタッフにも慣れるようにいつもついているスタッフと一緒にセッションしている ・急な欠員の場合も2店舗のスタッフで対応できるような配置を工夫している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	3	・建物の構造上難しい場所はスタッフでフォローしている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	1	0	・始まる前にミーティングをして生徒の情報を共有してからセッションをしている ・週一回の全体ミーティングと日々の最後に振り返りをしている ・子どものその日の過ごし方を共有し、課題点も含めて話すようにしている。目標に関しての認識を全スタッフが深めることが必要 ・担当者を中心にそれ以外のスタッフにも意見を聞きながら進めている
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	1	0	・保護者からの意向を共有し改善点を具体化して取り組むよう努める ・保護者アンケートを実施し、結果を共有して改善すべきところを話し合っている
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1	0	・保護者様とつながっているLINEで公表している ・ホームページで公開し、LINEなどで保護者さんにお知らせしている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	6	・第三者評価は行っていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	0	・生徒さんに対しての接し方をしっかりと教えてくれる ・定期的に研修を行っている ・スタッフ個々への研修的アプローチはあるものの研修としての時間設定の検討が必要
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	0	0	・定期的なアセスメントに加え、子どもさんの送迎時に保護者より日々の様子を伺うようコミュニケーションをとるようにしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	0	・アセスメントシートを使い、生徒さんの現状把握をしている ・発達検査の結果をお持ちいただいている
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1	0	・長期的な目標に対して短期目標として具体的な内容をスモールステップで達成していけるような設定を心掛けている

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	・支援計画の中でも時期に応じて最も重要な事を意識して支援
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	0	0	・ミーティングの時に生徒さんについて話しそこからプログラムを考えている ・活動内容に合わせ、得意分野のスタッフの意見を元に考えるなど皆で工夫
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	1	0	・生徒さんを見て変えたほうがよい時はその都度活動プログラムを変えている ・月替わりでイベントを開催するなど工夫している ・活動内容の中にいつもと異なる素材や方法など新しい事を取り入れてアプローチ ・声掛けでは新しいことに取り組むのを拒否する時も対面で視覚刺激になることを試したりと工夫している
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	1	0	・集団活動が出来るイベントを企画している ・日々の個別サポートの他、イベントを通して集団活動できるようプログラムしている ・基本は個別での対応だがシェア生徒との活動時、またイベント等の集団活動内での課題を見つけて作成 ・子どもの状態を見て適切な集団イベントにお声掛けしている
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	・開始前にその日一日の流れや作業の優先順位を伝えてくださるようになってわかりやすくなりました ・前回利用時の様子や内容を共有した上で迎えるようにしている ・ホワイトボードやLINEを使い打ち合わせをしている
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	・最終時間までの勤務ではないのでその日すぐの振り返りは難しいです ・当日もしくは翌日のサービス提供時間前に振り返るようにしている
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	・文書と画像で記録している
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	・保護者さんとの面談を定期的に行い、計画の見直しをするよう努めている
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	・必要な場合は参画している
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	5	2	・該当する子どもがいません
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	5	2	・現在の利用者の中に該当する子供がいない。必要に応じて体制を整えたい

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から要望があれば対応をする</li> <li>・利用の多い他事業所や通園している園での対応が現状。保護者さんからの要望や必要に応じて取り組んでいきたい</li> </ul>
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親を通して情報共有されている</li> <li>・保護者から要望があれば対応をする</li> </ul>
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議等で情報共有のうえ、それぞれの場所と状況に合わせた対応を参考に適切な支援ができるよう努めている</li> </ul>
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの開催で兄弟や地域の子どもたちとの交流の場を設けている</li> </ul>
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後参加していく</li> </ul>
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒さんがセッションを受けている間に保護者とスタッフの面談を設けている</li> <li>・保護者様とLINEでつながっているので日々状況を共有している</li> <li>・送迎時に保護者さんとのコミュニケーションを積極的にとるようにしている</li> <li>・機会を見つけて日々近況を伺うように努めている</li> </ul>
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職員によるサービスを行っている</li> <li>・通常のセッションの中で子どもへの声かけやアプローチの方法を見てもらえるようにしている</li> <li>・プログラムとして実施していないが日々接し方のアドバイスや特性の理解につながるような話をするよう心掛けている</li> </ul>
	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に丁寧な説明をしている。変更があった場合は迅速にお知らせするよう努めている</li> </ul>
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談時に支援内容を確認、保護者様の要望も取り入れながら作成している</li> <li>・アセスメントに基づき作成した計画を説明の上、同意を得ている。また支援内容、目標に変更が生じた場合も同意を得て変更している</li> </ul>
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て経験スタッフや専門知識を持ったスタッフが丁寧な対応を心掛けている。また気軽に相談できる環境づくりに努めている</li> <li>・送迎のとき以外でも、困っていらっしゃることがあれば時間を設けてお話をうかがうようにしている</li> </ul>

保護者への説明責任等	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	3	・進路座談会など以前オンラインなどで開催した企画を計画できれば
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	・相談されたことを他のスタッフにも伝えてみんなにいきわたるよう早く適切に解決できるようにしている ・専門スタッフが定期的に保護者様と面談対応している ・継続的な見守りが必要な場合は定期的に相談日を設けるようにしている
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	0	・公式LINE等で発信している
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11	0	0	・鍵付きの収納庫で保管している
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1	0	・口頭で伝えるだけでなく、図に書いたり文字起こしたり、画像を介して意思疎通するなど工夫している
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	1	1	・地域の一般の方に参加していただけるイベント等を企画開催している ・地域のイベントに積極的に参加。また事業所主催のイベントに招待している
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	2	0	・訓練の参加者に偏りがあるため、その点の改善が必要。 ・マニュアルは事業所1階に閲覧可能な状態でファイリングしている。周知が必要
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	3	1	・定期的な回数を増やすことが課題
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	3	0	・保護者の方に発作時の対応方法を聞き、また近況についても把握するよう努めている
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	1	0	・誰がどのアレルギーを持っているのか記したものをスタッフが見える位置に置いている ・保護者の方の指示のもと対応
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1	0	・ミーティング時に共有。ミーティング参加ができないスタッフにも共有の徹底が課題
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3	0	・ミーティング時に研修を兼ねるよう設定。全スタッフの研修が課題
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	1	0	・契約時に書面に沿って説明